



まえがき

<b>第1部</b> ●●●●●	<b>ITストラテジスト試験の概要と出題傾向</b> .....	<b>7</b>
	■ 第1章 ITストラテジスト試験制度 .....	8
	■ 第2章 受験対策と出題傾向分析 .....	23
<b>第2部</b> ●●●●●	<b>専門知識の重点対策</b> .....	<b>37</b>
	■ 第1章 情報技術を活用した事業戦略の策定 .....	38
	■ 第2章 情報システム戦略と全体システム化計画の策定 .....	85
	■ 第3章 個別システム化構想・計画の策定 .....	110
	■ 第4章 情報システム戦略の実行管理と評価 .....	131
	■ 第5章 関連知識 .....	142

---

<b>第3部</b> ●●●●●●	<b>午後Ⅰ試験の対策とポイント</b> .....	<b>185</b>
	■ 第1章 午後Ⅰ試験の解法 .....	186
	■ 第2章 午後Ⅰ試験の解答作成例 .....	198
	■ 第3章 午後Ⅰ（記述式）演習 .....	212
<b>第4部</b> ●●●●●●	<b>午後Ⅱ試験の対策とポイント</b> .....	<b>297</b>
	■ 第1章 午後Ⅱ試験の解法 .....	298
	■ 第2章 午後Ⅱ試験の論文作成例 .....	308
	■ 第3章 午後Ⅱ（論述式）演習 .....	318
<b>付 録</b> ●●●●●●	■ 過去の論文 .....	366
	■ 午前の出題範囲 .....	371
	■ 索引 .....	378

商標表示

各社の登録商標及び商標、製品名に対しては、特に注記のない場合でも、これを十分に尊重いたします。

## 第1章

## 情報技術を活用した事業戦略の策定

## 1. 経営戦略と事業戦略



ポイントの解説

Study

## (1) 経営戦略とは

**経営戦略**とは「外部環境の生み出す機会やリスクに対して、組織の内部資源やスキルをマッチさせること」であり、企業が長期的に発展・存続するための目標であるといえます。経営戦略では、次のような事項を定める必要があります。

- ・長期的視点に立った企業活動の基本方針
- ・組織内の意思決定や行動の枠組み
- ・企業環境の変化に適応するための基本方針

## (2) 経営戦略の体系

経営戦略は次のような体系になります。

- ・**全社戦略**：製品ポートフォリオ戦略、成長戦略など、企業全体の戦略
- ・**事業戦略**：各種競争戦略など、全社戦略を事業単位に展開した戦略
- ・**機能戦略**：生産、販売、人事、財務、研究開発など、全社戦略を機能単位に展開した戦略

## (3) 経営戦略の構成要素

経営戦略は、**事業領域**、**資源展開**、**競争優位性**、**シナジー**の四つの要素から構成されます。それぞれの構成要素を次に説明します。

構成要素	説明
事業領域	企業が事業を展開する範囲です。事業領域は、自社の経営資源を明確にした上で、自社の強みの発揮性、あるべき姿の実現性、事業領域の大きさなどの観点から設定されます。事業領域を明らかにすることによって、競争相手が明確になります。
資源展開	設定した事業領域において、有限な経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）をどこに、どのように配分していくかという資源の配分を決めることです。
競争優位性	設定した事業領域での資源展開によって得られる、企業の競争上の強みです。顧客が自社のサービスや製品を選択してくれる原動力となります。
シナジー	二つ以上の事業領域が存在する場合、相互に関連することで得られる相乗効果です。既存の販売経路を生かして新製品の販売を行う販売シナジー、既存製品の製造ノウハウを生かして新分野の製品を製造する生産シナジーなどが考えられます。

図表 2-1 経営戦略の構成要素

#### (4) 経営戦略策定手順

経営戦略の策定は、一般的に次のような手順で行われます。

##### ① 経営理念の確認と戦略目標の設定

実現したい企業像である経営理念を確認し、企業活動を通して達成したい目標を設定します。



##### ② 資源・環境の分析

自社の保有する資源・能力を他社の資源・能力と比較検討して、自社の強みと弱みを明らかにします。合わせて、今後の環境変化が組織に対してどのような脅威と機会を与えるかを分析・評価します。



##### ③ 経営課題の把握

達成すべき戦略目標に対して、現状の自社の資源・能力でどこまで達成できるかを分析します。目標と現状の達成レベルのギャップを経営課題（戦略課題）として抽出します。